



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月31日

上場会社名 東洋埠頭株式会社 上場取引所 東  
コード番号 9351 URL <https://www.toyofuto.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原 匡史  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 大野 武一 TEL 03-5560-2702  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	8,996	△1.1	410	1.1	546	9.6	319	△2.8
2024年3月期第1四半期	9,092	△9.2	405	△30.5	498	△30.8	328	△31.7

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 346百万円 (△64.2%) 2024年3月期第1四半期 968百万円 (114.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	43.12	—
2024年3月期第1四半期	43.68	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	48,906	26,673	54.2	3,576.93
2024年3月期	48,435	26,551	54.5	3,560.76

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 26,516百万円 2024年3月期 26,397百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	25.00	—	30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	3.8	1,200	22.6	1,400	21.5	1,000	1.9	134.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	7,740,000株	2024年3月期	7,740,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	326,687株	2024年3月期	326,587株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	7,413,373株	2024年3月期1Q	7,532,187株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、P. 2をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間は、景気は緩やかに回復したものの、円安の進行、諸物価の高騰、地政学リスクなどを背景として、依然として不透明な状況で推移しました。物流を取り巻く環境は、深刻化する人手不足の問題なども加わり、厳しい状況が続きました。

国内総合物流事業の営業収入は79億9千1百万円（前年同期比0.1%減収）、営業利益は3億8千5百万円（前年同期比8.5%増益）となりました。営業収入は前年同期並みとなりましたが、修繕費などの費用が減少し、営業利益は前年同期を上回りました。

倉庫業は、石油化学品などの取扱いが減少し、平均保管残高は前年同期を下回りましたが、穀物などの取扱いが増加したことにより、入出庫数量は前年同期を上回りました。

港湾運送業は、穀物などのばら積み貨物が増加しました。

自動車運送業は、取扱数量が増加し、前年同期を上回りました。

その他の業務は、物流関連施設の賃貸に伴う収入が増加しました。

国際物流事業の営業収入は10億8千4百万円（前年同期比9.3%減収）、営業利益は2千1百万円（前年同期比53.9%減益）となりました。中央アジア向け輸出貨物の取扱いを開始しましたが、欧州向け輸出貨物が減少し、営業収入、営業利益ともに前年同期を下回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、営業収入は89億9千6百万円（前年同期比9千5百万円、1.1%減収）、営業利益は4億1千万円（前年同期比4百万円、1.1%増益）となりました。営業外収支では、為替差益や持分法による投資利益を計上したことなどにより、経常利益は5億4千6百万円（前年同期比4千7百万円、9.6%増益）となりましたが、特別損失で固定資産除却損を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億1千9百万円（前年同期比9百万円、2.8%減益）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 全般の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4億7千万円増加し、489億6百万円となりました。現金及び預金や前払費用などの増加に伴い、流動資産が前連結会計年度末に比べ4億2千8百万円増加しました。

負債は、前連結会計年度末に比べ3億4千8百万円増加し、222億3千2百万円となりました。未払金や未払法人税等などが減少しましたが、短期借入金や設備関係支払手形などが増加しました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億2千2百万円増加し、266億7千3百万円となりました。利益剰余金が9千6百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.3ポイント低下し、54.2%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月14日の決算短信にて公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,660	2,803
受取手形、営業未入金及び契約資産	4,248	4,343
原材料及び貯蔵品	239	243
前払費用	182	324
その他	1,029	1,074
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	8,359	8,788
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	59,386	59,579
減価償却累計額	△43,463	△43,745
建物及び構築物(純額)	15,923	15,834
機械及び装置	22,086	22,264
減価償却累計額	△18,961	△19,064
機械及び装置(純額)	3,125	3,200
船舶及び車両運搬具	1,435	1,427
減価償却累計額	△1,325	△1,331
船舶及び車両運搬具(純額)	109	95
工具、器具及び備品	1,214	1,231
減価償却累計額	△972	△986
工具、器具及び備品(純額)	242	244
土地	9,210	9,210
リース資産	163	158
減価償却累計額	△83	△81
リース資産(純額)	79	77
建設仮勘定	43	63
有形固定資産合計	28,734	28,726
無形固定資産		
その他	576	580
無形固定資産合計	576	580
投資その他の資産		
投資有価証券	9,009	9,062
長期貸付金	3	3
繰延税金資産	202	206
その他	1,570	1,559
貸倒引当金	△20	△20
投資その他の資産合計	10,765	10,811
固定資産合計	40,075	40,117
資産合計	48,435	48,906

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	2,931	3,022
短期借入金	5,106	5,402
リース債務	22	21
未払金	1,161	963
未払法人税等	294	86
設備関係支払手形	760	1,054
その他	1,167	1,240
流動負債合計	11,444	11,790
固定負債		
長期借入金	8,117	8,009
リース債務	59	59
繰延税金負債	1,108	1,201
退職給付に係る負債	920	941
資産除去債務	36	36
その他	196	193
固定負債合計	10,439	10,441
負債合計	21,884	22,232
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,260	8,260
資本剰余金	5,181	5,181
利益剰余金	8,982	9,079
自己株式	△449	△449
株主資本合計	21,975	22,072
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,749	3,776
為替換算調整勘定	154	159
退職給付に係る調整累計額	517	509
その他の包括利益累計額合計	4,421	4,444
非支配株主持分	154	157
純資産合計	26,551	26,673
負債純資産合計	48,435	48,906

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業収入	9,092	8,996
営業原価	8,067	7,977
営業総利益	1,024	1,019
販売費及び一般管理費	618	609
営業利益	405	410
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	105	117
受取地代家賃	20	20
持分法による投資利益	—	2
為替差益	—	15
その他	24	15
営業外収益合計	149	172
営業外費用		
支払利息	37	35
持分法による投資損失	2	—
為替差損	14	—
その他	2	1
営業外費用合計	57	36
経常利益	498	546
特別利益		
固定資産売却益	—	1
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	—	2
特別損失		
固定資産除却損	5	63
特別損失合計	5	63
税金等調整前四半期純利益	492	485
法人税、住民税及び事業税	97	79
法人税等調整額	73	82
法人税等合計	171	161
四半期純利益	321	323
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	328	319

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	321	323
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	643	25
為替換算調整勘定	△0	△0
退職給付に係る調整額	△0	△7
持分法適用会社に対する持分相当額	4	6
その他の包括利益合計	646	23
四半期包括利益	968	346
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	975	342
非支配株主に係る四半期包括利益	△7	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

偶発債務

前連結会計年度 (2024年3月31日)

(当社川崎支店の火災について)

当社は、以下のとおり、2022年3月28日付で損害賠償請求訴訟を提起され、2022年5月23日に訴状の送達を受けました。

1. 訴訟の概要

当社川崎支店において、2019年4月16日にベルトコンベアから火災事故が発生し近隣の施設に延焼しました。これに対し、延焼した施設で発電事業を行っている株式会社京浜バイオマスパワー、また発電施設の所有者である出光興産株式会社より2022年3月28日付にて、当社に対する損害賠償請求訴訟が提起されました。

2. 訴訟を提起した者の概要

- (1) 名称：①株式会社京浜バイオマスパワー  
②出光興産株式会社
- (2) 所在地：①神奈川県川崎市川崎区扇町18番1号  
②東京都千代田区大手町一丁目2番1号

3. 損害賠償請求金額 (遅延損害金を除く)

- ①37億9,423万8,105円  
②2億6,486万7,975円

4. 今後の見通し

当社としては、事実関係の認識などに相違があるため、訴状の内容を精査のうえ、適切に対処していきます。訴訟の推移によっては、将来金銭的負担が生じる可能性があります。現時点では連結財務諸表に与える影響を合理的に見積もることは困難な状況です。

当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)

(当社川崎支店の火災について)

当社は、以下のとおり、2022年3月28日付で損害賠償請求訴訟を提起され、2022年5月23日に訴状の送達を受けました。

1. 訴訟の概要

当社川崎支店において、2019年4月16日にベルトコンベアから火災事故が発生し近隣の施設に延焼しました。これに対し、延焼した施設で発電事業を行っている株式会社京浜バイオマスパワー、また発電施設の所有者である出光興産株式会社より2022年3月28日付にて、当社に対する損害賠償請求訴訟が提起されました。

2. 訴訟を提起した者の概要

- (1) 名称：①株式会社京浜バイオマスパワー  
②出光興産株式会社
- (2) 所在地：①神奈川県川崎市川崎区扇町18番1号  
②東京都千代田区大手町一丁目2番1号

3. 損害賠償請求金額 (遅延損害金を除く)

- ①37億9,423万8,105円  
②2億6,486万7,975円

4. 今後の見通し

当社としては、事実関係の認識などに相違があるため、訴状の内容を精査のうえ、適切に対処していきます。訴訟の推移によっては、将来金銭的負担が生じる可能性があります。現時点では四半期連結財務諸表に与える影響を合理的に見積もることは困難な状況です。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	501百万円	520百万円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	国内総合 物流事業	国際物流事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,982	1,109	9,092	—	9,092
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15	85	101	△101	—
計	7,998	1,195	9,194	△101	9,092
セグメント利益	355	47	403	2	405

(注)1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	国内総合 物流事業	国際物流事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,960	1,036	8,996	—	8,996
セグメント間の内部 売上高又は振替高	31	47	78	△78	—
計	7,991	1,084	9,075	△78	8,996
セグメント利益	385	21	407	2	410

(注)1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。